

中津川市上下水道だより

冬季の水道管凍結にご注意ください

中津川市でも例年12月下旬ころから水道管が凍結し、宅内で漏水が起こるなどの被害が報告されます。目安としては、気温が氷点下4℃以下になると水道管が凍結しやすくなります。屋外の日陰、風当たりの強い、水道管が露出している場所は特に注意が必要です。

宅地内の水道管、メーターはお客様で管理していただくものです。漏水対応にかかる費用はお客様負担となりますので、次のような方法で早めに凍結予防し、こまめに点検をして冬季に備えましょう。

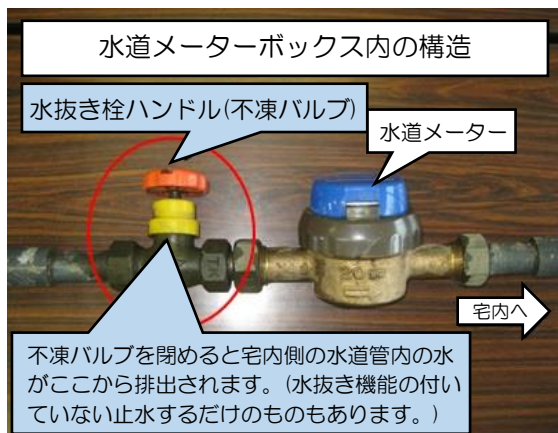
1. 水抜き栓の確認(水道管の水抜きを行う)

- ① 水を出したままにして水抜き栓を閉め、水が止まるかを確認します。
→水が抜けると空気が管に入り、ヒューという音がします。
- ② 再び水を使用するときは、蛇口が閉まっていることを確認してから水抜き栓を開けます。
→空気の抜ける音とともに水が出ます。

☆ 特に、長期間留守にする場合などに水抜きをしていただくのが有効です。

※ 水抜き栓の位置や形状は下例のように様々ですので、事前に確認しておきましょう。

例1: 水道メーターボックス内に付属



不凍バルブで水抜きを行うと、宅内の全ての蛇口から水が出なくなります。

例2: 水栓に付属



水抜き栓の付属する水栓のみ水抜きされます。

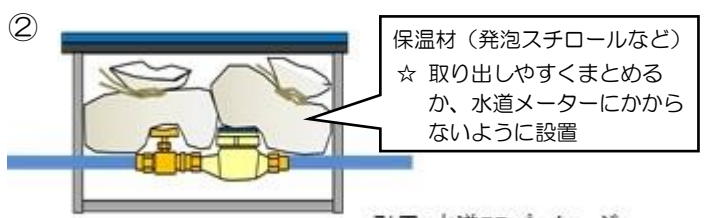
2. 屋外水栓やメーターの保温

- ① むき出しになっている水道管は、保温材や保温ヒーターで保温してください。
- ② メーターボックスの蓋(ふた)が金属製の場合は、発泡スチロールなどの保温材をボックス内に入れると有効です。

※ 検針員による毎月の検針業務に支障がないように設置してください。



引用: 水道PRパッケージ

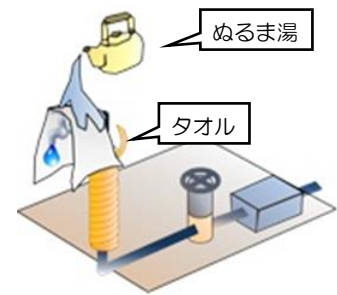


引用: 水道PRパッケージ

3. 凍結してしまったら

水道管を凍らせたままにしておくと管の破裂につながる可能性があります。凍った部分にタオルを巻いてからぬるま湯をゆっくりかけてください。(直接蛇口にお湯をかけると急激な温度変化で水道管が破損する恐れがあります。)

水道管が破裂するなどして漏水が発生した場合は、中津川市指定給水装置工事業者*1、または、中津川市上下水道料金センター*2にご連絡ください。



引用：水道PRパッケージ

*1 中津川市公式ホームページで検索ください：<http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/>

*2 中津川市上下水道料金センター 健康福祉会館 1階（専用出入口） 電話：0573-62-1285
営業時間：月～金 8:30～19:00、土日祝日 8:30～17:30 休業日：12月29日～1月3日

4. 漏水の確認方法

自宅内での漏水を確認したい場合には、次の手順で確認することができます。

- ① ご自宅の屋内外の蛇口すべてを閉めます。
- ② 水道メーターのパイロット（右写真の矢印部分）をしばらく見て、回転の有無を確認します。
- ③ 蛇口を閉めた状態でパイロットが回っている場合、どこかで漏水している可能性があります。



- ☆ 早期に発見し、水を無駄にしないためにも定期的に点検しましょう。
- ※ 発見時は、中津川市指定給水装置工事業者に直接、調査・修理を依頼して下さい。
- ※ 修理等の費用はお客様負担となります。
- ☆ 漏水修理の場所により、水道・下水道料金の減免を受けられる場合があります。（地下埋設部分、家屋床下や壁面内部などの外から確認できない部分の漏水に限ります。）

下水道マンホール紀行～その6～

今回は第10号の中で、坂下地区のマンホール蓋を紹介しました。（過去の上下水道だよりは中津川市公式ホームページで掲載しています。）今回は川上地区のものを紹介します。

川上地区マンホール蓋デザイン

川のきれいな水の象徴として「岐阜県の名水50選」に指定された「龍神の滝」を中心に構成しました。また、右側には、旧川上村の花「藤の花」がそえてあります。

左側には、夕森公園の秋をかざる「もみじ」、中心上部には川上地区の特産品「檜（ひのき）」が描かれています。

